

基山町まちづくり提案書

基山町まちづくり基本条例第16条の規定に基づき下記の通り提案します。

提案期日	令和3年 6月 7日	
提案種別	提案 ・ 意見 ・ 要望	
提案件名	基山町大字園部（小松）字西の浦地区の土石流災害防止対策依頼	
提案者	住所又は所在地	三養基郡基山町大字園部 電話
	氏名又は名称	第2区区長 原 政寛
	※提案者が基山町の住民でない場合は、勤務先又は通学先も記入してください。	
	提案者の公表にあたり、住所、氏名及び連絡先の公表をを希望しますか。 希望する 一部希望する（氏名又は名称） 希望しない	
※未成年者が氏名等の公表をする場合は、法定代理人の承諾が必要です。		
提案の概要	<p>1. 本提案地区（小松地区）は、周囲が山林に覆われ過去には数回にわたり土砂災害が発生しています。近年では2年前の豪雨により今回の提案地区2ヶ所の土砂が流出したが、集落まで至らず難を逃れました。</p> <p>現在、治山ダムを計画・建設することで進められています。</p> <p>2. 復旧対応は実施頂いていますが、本質的な危険状態には変わりなく、このたび小松住民が数回に亘り会合を重ね、小松住民の総意を添付要望書の内容で「土石流災害防止対策」の提案を致します。対応の程宜しくお願い致します。</p>	
提案の背景	<p>1. 本提案エリアは、小松～古屋敷線町道に沿って、急勾配の普通河川水が蛇行しながら小松集落の中を通り秋光川に流入しています。</p> <p>また、河川の蛇行部分には、のり面の石垣がはみ出し、流木が水の流れを阻害したりしており、危険な状態を常にかけています。</p> <p>2. 河川沿い、下流には茶畑、柿園、水田等約34,500㎡以上の農地があり河川沿いには人家10数戸の集落が点在しており豪雨時の土石流発生心配が絶えません。</p>	
提案の課題	<p>1. このような地形の中、ハザードマップにもある通り殆どがレッドゾーンで、大量の降雨発生時両岸ののり面崩壊が予想され、狭窄部分が崩土により閉塞されることにより、上流側に雨水が溜まる現象（ダム化）が想定されます。</p> <p>2. その大量の雨水が土石で出来たダムの中で満杯となり、ダム化が崩壊することで、土石流が集落に押し寄せることは十分に予測でき、住民、家屋は勿論、農地に甚大な被害は逃れられません。</p> <p>3. 現在、当地区では基山町ご支援のもと、産業振興の観点から「棚田の景観保存」の活動も展開される予定です。</p>	

<p>目標の設定</p>	<p>※土石流による小松集落(人命)及び農地被害の防止。</p>
<p>提 案 内 容</p>	<p>※提案の背景及び課題等考慮頂き、専門家の方による現地調査をして頂き、小松地域の安全確保対応を宜しくお願い致します。</p> <p>※当地域は山林に囲まれており、山林崩壊による土砂被害の懸念もありますが、近年の豪雨による状況では、急勾配で蛇行した河川の水量は年々増加し、河川ののり面崩れが発生の一途を辿っており、豪雨時の水量の安定化対策が必要と考えます。</p> <p>専門的見地ではありませんが、過去の豪雨時の経験から下記の部分に砂防ダム等の建設をして頂き、山林から流れ出す流水の抑制が出来ないかと提案致します。</p> <div data-bbox="580 875 1222 1346" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="732 1357 1461 1888" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="360 1570 724 1697" data-label="Text"> <p>対策の提案場所 (添付の位置図に表記)</p> </div> <p>※ 提案内容は、どの地域のどの対象者に対し、どのような体制で、どれだけの期間、どのような事業を実施するのか、見込費用、持続可能か等を詳しく提案して下さい。</p>

※提案者に記載された事項のうち、提案者欄以外は公表されますので御承知置きください。

位 置 図

※土石流災害が発生すると思われる対策要望箇所は、下記の地図内で「赤丸で表示」した範囲内で対策をお願いしたい。

※具体的な範囲については、添付資料のハザードマップ図、及び赤色網掛け付き図面と写真・番号を参照下さい。

